

東海情報通信懇談会会長表彰

1 個人:2名

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
あんどう たけし 安藤 毅 (元日本放送協会名古屋放送局 技術部 チーフ・エンジニア、 元株式会社NHKアイテック中部 支社 技術部 担当部長)	長年にわたり卓越した技術力と持ち前の行動力を生かし、東海地域におけるテレビ・ラジオ放送などの放送設備の整備と安定運用に尽力するとともに、放送技術者の育成に多大な貢献をされました。
かんた ひろゆき 神田 浩之 (新生テクノ株式会社静岡支店 新幹線信号通信部 通信課長)	長年にわたり新幹線などの安全・安定輸送に重要な無線通信システムの工事や安全管理を行うとともに、次世代の通信業界を担う若手社員の育成にも尽力されるなど、鉄道分野における電波利用に多大な貢献をされました。

2 団体:3件

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
愛知県経済産業局 (局長 <small>いとう ひろゆき</small> 伊藤 浩行)	全国に先駆けて自動運転サービスの実現を目指した実証実験を開始し、多くの産学官の機関と連携して地域ごとに想定されるビジネスモデルを踏まえた社会実装のための実証実験を継続的に実施するなど、イノベーションの創出に多大な貢献をされました。
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会 (会長 <small>おぐり こうじ</small> 小栗 宏次)	登録有形文化財建造物の特別公開に際し、インターネットによるオンラインライブと360度カメラやドローンを用いたオンデマンドによる公開を行い、国内外の視聴を大幅に増やすなど、新たな映像表現による公開の在り方を創出するとともに、地域の活性化に多大な貢献をされました。
株式会社ナゴヤドーム (代表取締役社長 <small>おおしま ういちろう</small> 大島 宇一郎)	バンテリンドームナゴヤにおける新たな観戦スタイルを確立するため、観客席に設置した5G端末で様々なアングルのライブ映像を低遅延で視聴できるサービスを、全国のスタジアムに先駆けて開始するなど、5Gの利用拡大や社会認知度の向上に多大な貢献をされました。